

KURABO ブレバノ・プラス PLUS
BREVANO[®]
クラボウの防災 + 静電気帯電防止素材



防災



静電気帯電防止

クラボウ「ブレバノ・プラス」は、綿とアクリル系難燃繊維（プロテックス）との混紡により、優れた自己消火機能と導電性繊維による高い静電気帯電防止性を発揮する、ソフトでさわやかな、着ごちの優れた素材です。

KURABO ブレバノ・プラス PLUS
BREVANO[®]

— クラボウの  +  素材 —
防災 静電気帯電防止

お問い合わせは



大阪本社 テキスタイル第一部 ユニフォーム課 TEL.(06)6266-5295
東京支社 繊維営業第二部 ユニフォーム課 TEL.(03)3639-7030



見直しませんか？あなたの安心。

—クラボウの防災+静電気帯電防止素材—

KURABO プレバノ・プラス PLUS
BREVANO®

—クラボウの防災+静電気帯電防止素材—



防災



静電気帯電防止

肌にやさしく心地よいコットンは快適なユニフォーム素材としてさまざまな用途に利用されています。しかし天然繊維なので、火や熱を扱う労働環境には十分に应付することができませんでした。

それを解決したのが新しい発想から生まれた防災+静電気帯電防止素材「プレバノ・プラス」です。コットンに防災性の優れたアクリル系繊維プロテックスを混紡。素材自体に防災機能を備えました。又、導電性繊維を織り込むことにより静電気帯電防止機能もプラスしました。

しかもコットンのやさしい持ち味はそのまま。優れた防災+静電気帯電防止機能といままでないソフトで爽やかな着ごちを合わせ持っています。プレバノ・プラスは、これからのニーズにマッチする防災+静電気帯電防止ユニフォーム素材です。

■炭化長

	防災製品認定基準値	プレバノ・プラス※(ツイル)		綿(ツイル)		T/C(ツイル)	
		0回	50回	0回	50回	0回	50回
炭化長(mm)	平均	178以下	42	40	全焼	全焼	全焼
	最大	254未満	46	41			

※(財)日本防災協会衣服類防災製品認定試験

■帯電電荷量

			JIS規格基準値	プレバノ・プラス(ツイル)
			帯電電荷量(μC/m ²)	アクリル
ヨコ	7.0以下	5.5		
ナイロン	タテ	7.0以下		2.1
	ヨコ	7.0以下		6.1

■LOI値(限界酸素指数)

	難燃性一般基準値	プレバノ・プラス(ツイル)	綿(ツイル)	T/C(ツイル)
LOI値	26以上	29~32	18~21	18~22

JIS-K7201 B-1法

※LOI値…材料がざりざり有炎燃焼を維持できる酸素と窒素の混合気中の最低酸素濃度(vol%)

※一般的に26以上が難燃性といわれています。消防庁では29以上が基準値とされています。

■物性

			プレバノ・プラス(ツイル)	綿(ツイル)	T/C(ツイル)
物性	吸水性(mm)(バイレック法)		82	75	34
	引張強さ(N)(ストリップ法)	タテ	1,100	1,100	1,700
		ヨコ	490	580	880
	引裂強さ(cN)(ベンジラム法)	タテ	2,700	2,400	4,600
		ヨコ	2,200	2,300	4,400
	ピリングCI法(級)			4-5	4-5

「防災性」にすぐれ、自己消火機能を装備

難燃繊維「プロテックス」を使用しているため、素材自身にすぐれた自己消火機能があり、燃えにくく安心です。

「吸汗性」にすぐれ、爽やかで快適な着ごち

天然素材コットンミックスのため、吸汗性が高く、爽やかで快適な着ごちです。

「発色性」にすぐれ、色あせにくいナチュラルな発色

コットンミックスならではの自然な色合いです。

一般の合成繊維100%素材に比べ「非溶解性」にすぐれ、肌に付着しにくく安心

火に触れても炭化するだけで延焼せず、しかも熱で溶けたり、縮んだりしないので、肌に付着しにくく安心です。

「抗ピル性」にすぐれ、上質な品位と表情を維持

ゴワゴワ感がなく、ソフトな肌触り、しかもピリングが発生しにくく、上質な品位と表情を維持します。

「安全性」にすぐれ、肌にやさしく安心

経口毒性など、我が国の防災製品認定委員会の各種毒性審査にパスしているため安心です。

「帯電防止性」にすぐれ、肌にまとわりつかない着ごち

導電性繊維を使用しているため、高い静電気帯電防止性能があります。

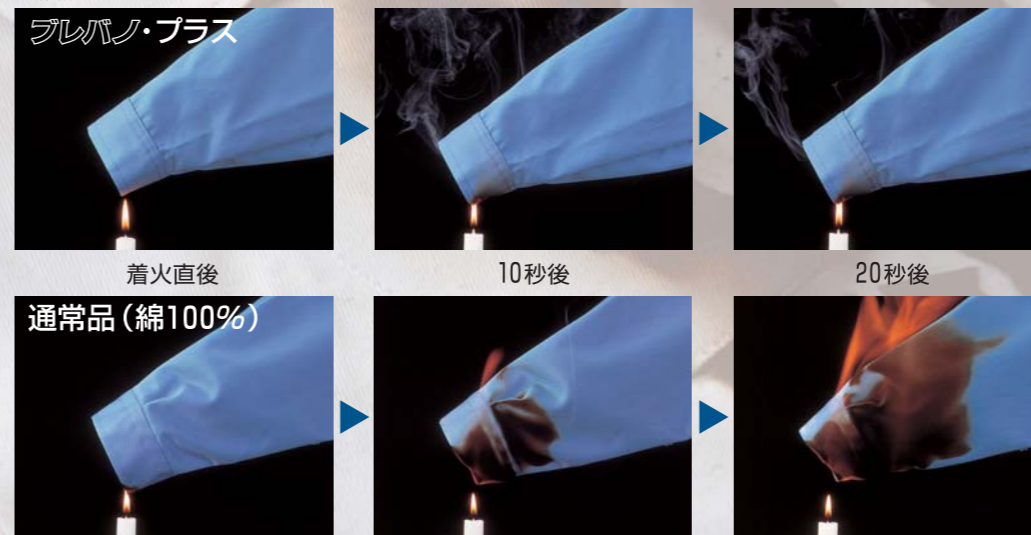
「耐洗濯性」にすぐれ、さまざまな機能を長期間維持

洗濯後も難燃性や制電性・色合い・風合い・ふくらみ感が持続します。

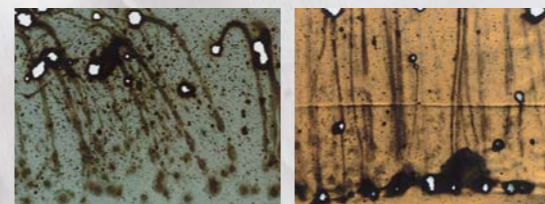
【使用上の注意】

- 油脂系洗剤(石鹸等)は、一般にすすぎ落ちが悪く、残留した洗剤の影響で防災効果が低下する恐れがありますので使用しないで下さい。
- 着用時に金属粉や油脂が付着すると防災性を阻害する危険性があります。

■燃焼テスト



■溶接スパッターテスト



プレバノ・プラス アラミド系防災素材

※実験方法・電圧:220V/電流:150A/溶接棒:神鋼B-10 4mmφ/角度:30°/間隔:15cm

〈プレバノ・プラスの防災性〉

プレバノ・プラスは不燃ではありません。着火しても燃え広がらず、炭化して素材自体が消火するすぐれた自己消火機能を有していますが、炭化部は穴があく場合があります。このことは、一般の防災素材に共通する現象です。

■防災メカニズム

